

津波避難の3原則を実行しよう



「東日本大震災」では、甚大な被害を及ぼしたなか、岩手県釜石市内の子どもたちは「津波避難の3原則」、第一「想定にとらわれるな」、第二「最善をつくせ」、第三「率先避難者たれ」を忠実に実行した結果、多くの子どもたちが津波から身を守ることができました。

● 想定を信じるな！

予想以上の災害が起こる可能性があります。

「ここまで津波がこない」という想定にとらわれず、逃げること。

● 最善を尽くせ！

ここまで来れば大丈夫ではなく、そのときにできる最善の対応行動をとること。

● 率先避難者たれ！

いざというときには、まず自分が率先して避難すること。

率先して逃げる姿を見て、他の人も避難するようになり、結果的に多くの人を救うことに繋がる。



気象庁は津波防災啓発ビデオ「津波からにげる」をホームページに掲載しています。利活用願います。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/eq/index.html>

宮古島地方気象台

検索

宮古島地方気象台ホームページ
<https://www.jma-net.go.jp/miyako/>



お問い合わせ先：宮古島地方気象台 TEL: 0980-72-3054 (平日のみ / 8:30~17:15)